

# 今月の一言

## キーワード：子育てしぐさ

人を教える、人を育てる。あらゆる人が悩み、必ずぶつかる壁。仕事なら、部下や後輩などを指導する時、あるいは家庭なら自分の子どもを教育する時、誰かを育てるという機会は遅かれ早かれやってきます。江戸時代に「子育てしぐさ」という丁稚の小僧を優秀な商人に育てるためのマニュアルがありました。

### 「三つ心、六つ躰しつけ、九つ言葉、十二文ふみ、十五理ことわりで未決すえまる」

三つ心 : 3歳までに心の豊かさを教えなさい

六つ躰 : 6歳までに躰をしなさい

九つ言葉 : 9歳までに世辞が言えるようにしなさい

十二文 : 12歳までに文章を書けるようにしなさい

十五理 : 15歳までに世の中の理しんらばんしょう、森羅万象を理解させなさい

「心、躰、言葉、文、理」大切なのはこの順番です。心を教える前に躰をしてはいけないのです。どんな分野でも、「職人・達人」と呼ばれる人たちは、何十年のキャリアを積んでいても、基本に忠実に立ち返る厳しさがあります。ぶれない「心」を持っています。しかし、心がないと、仕事に慣れてマンネリ化してきた時、どんどん自己流の解釈に走ります。そして、どんどん基本から遠のいていきます。

## 基本の徹底をしよう！

2011年11月25日

さいのう とおる

追伸：冬支度の準備は万全ですか？早めの対応をしよう。インフルエンザ注射も・・・